

# 核兵器廃絶を県民にアピールしよう！

## 新聞意見広告を成功させるために全力を！常任理事会は訴えます！

11月7日、14名の参加で第3回常任理事会が開催されました。今回の会議の役割は12月までの秋の取り組みの中間点で、これまでの運動の簡単なまとめと、これからの取り組みを成功させるための検討が中心でした。以下、主な課題について報告します。

### 1. 意見広告の賛同を思い切って広めて下さい

(1) 全体として意見広告賛同の取り組みが遅れています。すでに申し込み用紙を送付してあります。実現目標は下記のとおりで、昨年の実績を基本に常任理事会で検討しました。役員会等を開き、特段の奮闘を要請します。

(2) 団体賛同については、より市民の中に広げるために、各地域の商店・医院・会計や司法事務所・サークルなどをお願いすることにしました。新しい試みなので各平和委員会にあっては地域で2つでも3つでも結構ですので、よろしくお願いします。

(3) 内容については

県原水協が柱となり「核兵器廃絶署名」が各団体で進んでいます。それらの運動を推し進める上でも、また県民にアピールを強めるためにも「核兵器なくせ」を柱とすることにします。

### 2. 毎月5名の仲間づくり、年間目標60名・成果57名、更に前進していこう

(1) 毎月5名の仲間を増やそうと、昨年12月から「かわら版」に新入会員を紹介して1年が経ちました。結果は08年12月(5名)、09年1月(6名)、2月(5名)、3月(4名)4月(5名)、5月(6名)、7月(2名)、8月(4名)、9月(6名)、10月(5)、11月(5名)、で目標60名のところ57名という実績です。11月はすでに5名増えました。37平和委員会のうち20の平和委員会が成果を残してくれました(30ぐらいの平和委員会で成果を期待したい)。また、年間5名以上増やしてくれた平和委員会は守谷(7名)、石岡(6名)、内原・友部(6名)でした。

(2) 平和運動は押し付けられてするものではありません。仲間づくりも運動を通じて自然体でいこうと、月・5名という無理のない目標でこの1年やってきました。これからも各平和委員会が年間2~3名という仲間づくりは自然体の範囲という事をみんな理解しあい進めます。

とくに成果が困難なところを組織強化委員会などで援助していきます。

### 3. 09年日本平和大会に代表を送ろう

- (1) 12月11日(金)午後7時 開会総会 横浜市
- 12日(土)：シンポ・分科会・動く分科会
- 13日(日) 閉会総会(12時終了) 横須賀市
- \* 詳細のチラシは今、「かわら版」と一緒に送付します。
- \* 費用は一般参加者1人・8000円、宿泊費は一泊、7000円前後です。
- \* 宿泊の都合上11月末に参加人数を事務局までご連絡ください。

### (2) 平和大会のパンフの普及をお願いします。

安保・沖縄・日米再編など、いまの平和問題を易しく、しかも詳しく書かれています。

常任理事会では多くの会員に学んでいただくために、各平和委員会が100円で普及できる措置をとりました。卸値150円ですが、県が50円負担します。各平和委員会の負担は100円です。出来れば会員数を普及していただくようお願いします。

申し込みは11月末とします。

### 4. 核兵器廃絶署名の集約を県平和委員会事務局に報告してください。

署名済みの用紙は直接に県原水協に送ってください。

### 5. ワイン販売のお願い

前号の「かわら版」でお願いしましたが、誤解される文章でしたので改めて価格についてお知らせします。09年ヌーボー、赤・白とも売値は1500円です。県平和委員会に納めていただく金額は1400円です。100円が地元の還元金です。

昨年並みの注文をお願い申し上げます。

## 09年朝日新聞意見広告賛同・口数の実現目標

1 北茨城 30	11 水戸南 50	21 百里 10	31 藤代 60
2 美和・緒川 30	12 花だいこん 30	22 土浦 70	32 取手 50
3 日立 15	13 はばたき 20	23 阿見 60	33 下館 60
4 太田 30	14 内原・友部 60	24 つくば —	34 結城 40
5 大宮 15	15 笠西 30	25 守谷 30	35 さかい 10
6 東海 50	16 鹿行 65	26 つくばみらい 25	36 古河・総和 20
7 ひたちなか 60	17 潮来役場 30	27 莖崎 25	37 五霞 10
8 那珂 25	18 池貝 5	28 竜ヶ崎 20	
9 水戸 —	19 石岡 120	29 美浦 10	計 1260
10 水戸西 70	20 八郷 25	30 江戸崎 —	



## 平和かわら版

No. 548

平和新聞茨城版

2009.11.15

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



# 現代アートの外国人、

## 百里基地を訪れる！

ベトナム、レバノン、そして沖縄の現代アートを志す30代の芸術家3人が2人の通訳とカメラマンなど総勢8人で百里基地を見学したいと11月9日やって来た。自分たちのアートに平和のテーマを取り入れ、渋谷のギャラリーで展示会を開催したいと言うのだ。権力に負けず、生活苦にもめげず、お金に目もくれず、50年以上も土地を守り、農業と戦争放棄の憲法9条を守っている百里農民。平和を願う芸術家にも魅力的らしい。話を聞くと、3人ともみんな戦争の影を負っている。ベトナムの人はカンボジアのポルポト派に親兄弟を犠牲にされアメリカに逃れ、現在はホーチミンに住んでいるという。レバノンの方はやはりイスラエルの攻撃を目の当たりに経験している。百里基地にもクラスター爆弾があると言うと、レバノンでもイスラエルから撃ち込まれると言う。沖縄の人は南風原陸軍病院があった南風原町に住んでいるという。沖縄戦を話に聞き、いまは沖縄米軍基地移転問題を自らの問題にしている。

当日は、百里の梅沢さん夫婦にガイドを、宮沢さんにインタビューをお願いしてもらいました。基地に隣接している土地で農業を営んでいることの意味が充分理解されず、F4ファントムの飛び立つ爆音に驚いていた。梅沢さんからは基地の概要と平和について、宮沢さんのインタビューでは、農業で生活が成り立たず困窮を極めた時期の平和闘争のこと、憲法を守ることの大切さ、これからの運動のことなどが話されていました。

「渋谷のギャラリーは若者がいっぱい来ますので、必要な時は伊達さん、お出でいただけますか」には果たと困り、言葉をにごした。彼らが百里のたたかひを知ったのは、ロスタイムズ社の記事がインターネットで全世界に発信され、それを見た人が、さらに自分のブログ等で紹介し、それをキャッチしたというのだ。正にその伝播力は計り知れない。

また、これを企画しているのは石原都知事が議会で追求されている、「知る人ぞ知る」若手芸術家を支援をしている財団、トーキョウ・ワンダー・サイトである。

もちろん、若手芸術家は都知事の問題など詳しく知る由もなく、我が芸術は関知せずという感じであった。ともかく百里闘争はますます広がる様相を呈している。(伊達)



百里基地の説明を受けるレバノン、ベトナムのアーティスト



インタビューを受ける宮沢さん

## 守谷平和の会が第4回総会開く

守谷平和の会 会長代行 齋藤 哲

守谷平和の会は11月1日(日)午前10時より守谷市北守谷公民館において第4回守谷平和の会総会を行いました。

総会には、県平和委員会の伊達事務局長に出席を願い、午後からは伊達さんを囲んでのピーストーク“なんでも放談”ということで3時半まで行いました。

当日の総会に15名が参加し、午後からは非会員3名を含め20名の参加で伊達さんの話に集中しました。当初、午前・午後にならないうちの時間が長すぎるのではと思っていたのですが、皆さんは伊達さんの話を熱心に聞き、充実した時間を過ごすことができ

ました。

そして、この日、会議が終わってすぐに非会員の方が平和の会に加入したい、さらに夜になって、もう1人の方が役員に電話で会に入りたいと連絡があったのです。お二人とも、日頃から、平和への思いが強く、会の雰囲気を感じ取って決意されたものと思います。総会と“なんでも放談”の大成功!!といったところですよ。

## 守谷平和の会へ 年間7名の加入 仲間づくりに応えて

昨年11月に総会を開き、その直後の12月に1名の入会を始め、今年の5月に1名、10月に2名と、そろそろ11月の総会に伊達事務局長が来られるので何とか1人の加入をと思い、日ごろから顔見知りの方に思いきって役員の方と話を進めたところ心よく入会を決意してくれました。会としても「かわら版」を見るにつけ、毎回のように歓迎欄に各平和委員会の加入者が載っており、何とかそれに応えなくてはと頑張ってきました。

事務局長の無言の圧力とでも言うのでしょうか、やはり会員の増える事は財政にもつながるわけですから…。

今回の総会を終わったあとに2名の加入申し込みには驚きました。やはり日頃の活動と見える行動をすれば関心のある方でしたら認めてもらえるものだと確信しました。これからも平和運動の発展のために頑張りたいと思っています。

## ヒューマン・ファーマーズ 20周年フォークライフ 千秋楽

結城市文化祭 かるちあ農園コンサート

12月6日(日) 13:00 開場 13:30 開演

結城市民情報センター 3F 多目的ホール  
(JR水戸線 結城駅北口前)

会費：一般 1800円 中高・障害者 1000円  
※当日はどちらも 200円増

お問い合わせ：0296-35-0931 (北嶋 誠)